

< その1 > 受験番号 _____ 氏名 _____

《 受験上の注意点 》

- この検査は、問題用紙が5枚あります。すべてに受験番号と氏名をかきなさい。
- 空いているところに、計算やとちゅうの考え方をかきなさい。
- できる問題からやりましょう。

- 1 ① 次の式の $\boxed{\text{ア}}$ にあてはまる数を求めなさい。

$$3.7 \times 5.79 + 5.79 \times 6.3 = \boxed{\text{ア}} \times 5.79$$

$\boxed{\text{ア}} =$

- ② 式の $\boxed{\text{イ}}$, $\boxed{\text{ウ}}$ には, +, -, ×, ÷ の記号のどれかが入ります。それぞれにあてはまる記号を求めなさい。

$$(9 \boxed{\text{イ}} 3) \boxed{\text{ウ}} 2 = 12$$

$\boxed{\text{イ}} =$

$\boxed{\text{ウ}} =$

- ③ 次の3けたの整数どうしのたし算の筆算の $\boxed{\text{エ}}$, $\boxed{\text{オ}}$, $\boxed{\text{カ}}$ には, 0 から 9 までのどれか異なる数が入ります。ただし, 1つの $\square$ には1つの数しか入りません。また, 同じカタカナには, 同じ数が入ります。このとき, $\boxed{\text{エ}}$, $\boxed{\text{オ}}$ にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。

$$\begin{array}{r} \boxed{\text{エ}} \boxed{\text{オ}} \boxed{\text{カ}} \\ + \quad \boxed{\text{オ}} \boxed{\text{エ}} \boxed{\text{カ}} \\ \hline \boxed{\text{カ}} \boxed{\text{エ}} \boxed{\text{カ}} \boxed{\text{エ}} \end{array}$$

$\boxed{\text{エ}} =$

$\boxed{\text{オ}} =$

- 2 1 から 100 までの 100 個の整数に対して, 次の操作①から③を行います。

操作①: 1 から 100 までの整数の中から, 2 の倍数を取り除く。

操作②: 操作①で残った整数の中から, 3 の倍数を取り除く。

操作③: 操作②で残った整数の中から, 5 の倍数を取り除く。

このとき, 操作③まで行ったあとに残っている整数の個数は何個ですか。

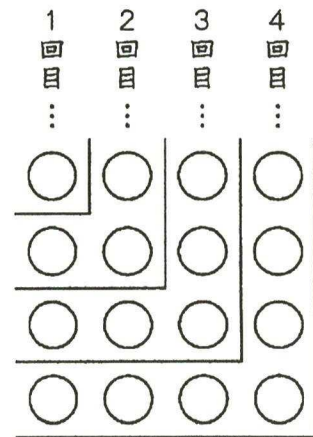
個

< その 2 > 受検番号 _____ 氏名 _____

- 3 【図 1】のように、1 回目は 1 枚、2 回目は 3 枚、3 回目は 5 枚、4 回目は 7 枚、…と、同じ大きさのコインを並べていきます。このとき、次の問いに答えなさい。

- ① 次の文の $\boxed{\text{ア}}$ 、 $\boxed{\text{イ}}$ にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。

(文) 8 回目に並べるコインは $\boxed{\text{ア}}$ 枚です。
 $\boxed{\text{イ}}$ 回目に並べるコインは 21 枚です。



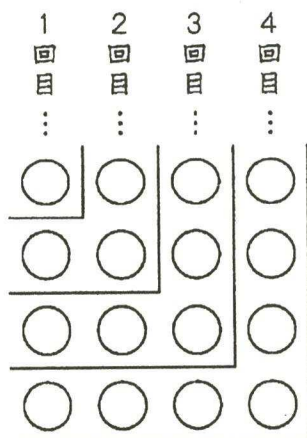
【図 1】

$\boxed{\text{ア}} =$

$\boxed{\text{イ}} =$

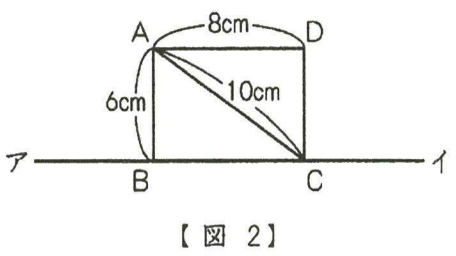
- ② 上の【図 1】を利用して、1 から 99 までのすべての奇数の和を求めなさい。
 また、求め方や考え方を、図や式、言葉などでかきなさい。

【求め方や考え方】

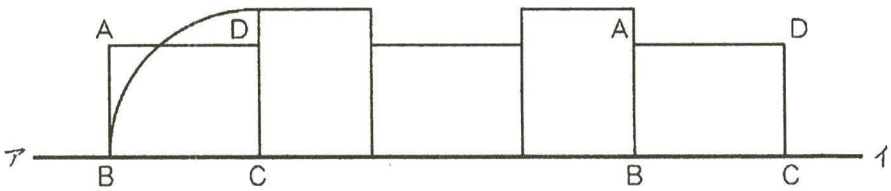


< その 3 > 受検番号 _____ 氏名 _____

- 4 【図 2】のように、辺 AB、AD の長さがそれぞれ 6cm、8cm で、対角線 AC の長さが 10cm の長方形 ABCD があり、辺 BC が直線アイと重なっています。この状態から、長方形 ABCD が直線アイに沿ってすべることなく、時計回りに 1 回転します。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。



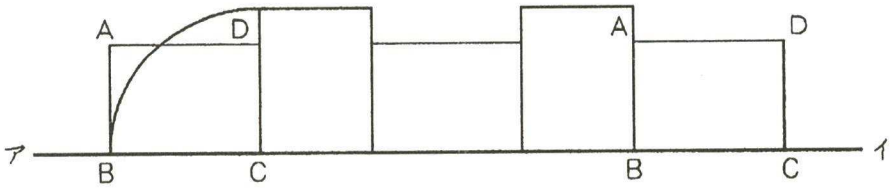
- ① 【図 3】は、このときのようなすを表したもので、頂点 B が動いたあとを、とちゅうまでかいてあります。この図を利用して、長方形 ABCD が 1 回転したとき、頂点 B が最後まで動いたあとを、コンパスを使ってかきなさい。



【図 3】

- ② 頂点 B が動いたあとと、直線アイで囲まれた部分の面積は何 cm^2 か求めなさい。
また、求め方や考え方を、図や式、言葉などでかきなさい。

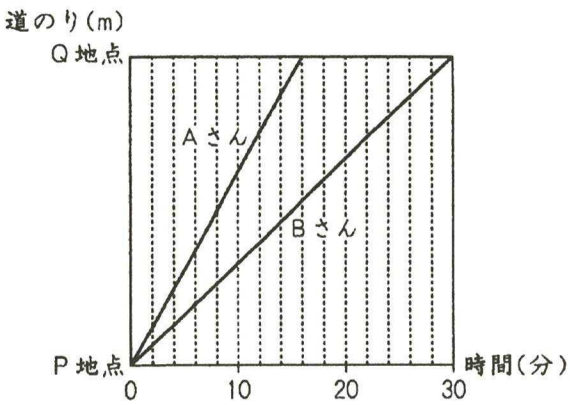
【求め方や考え方】



cm^2

< その 4 > 受験番号 _____ 氏名 _____

5 川に沿って遊歩道があり、下流側に P 地点、上流側に Q 地点があります。A さん、B さん、C さんの 3 人は同時に P 地点を出発し、Q 地点まで進みます。A さんは分速 150m の速さで進み、B さん、C さんもそれぞれ一定の速さで進みます。【図 4】は、A さんと B さんの進み方を表したグラフで、点線どうしは同じ間隔です。このとき、次の問いに答えなさい。



【図 4】

① 次の文の ア、イ にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。

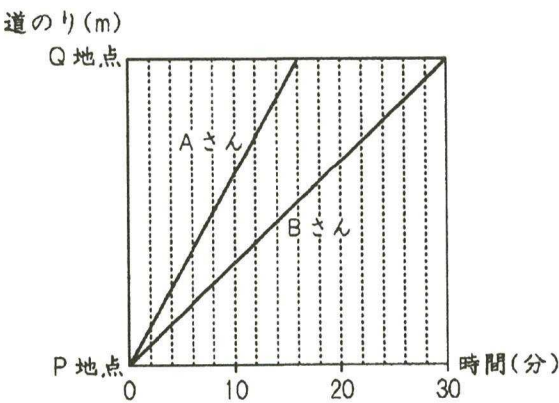
(文) P 地点から Q 地点までの道のりは、ア m です。
また、B さんの進む速さは、分速 イ m です。

ア =

イ =

② 3 人が同時に出発してから 6 分後、C さんは A さんの 570m 後ろにいました。B さんと C さんの進んだ道のりの差が 570m になるのは、3 人が同時に出発してから何分何秒後か求めなさい。また、求め方や考え方を、図や式、言葉などにかきなさい。

【求め方や考え方】



分 秒 後

< その 5 > 受検番号 _____ 氏名 _____

6 ある地域には，A 町，B 町，C 町，D 町，E 町の 5 つの町があります。【図 5】は，これら 5 つの町の 1990 年と 2020 年の 4 月 1 日における人口の割合を表したグラフです。また，【表 1】は，それぞれの町の 2020 年の面積を表したものです。この地域の 1990 年と 2020 年の人口がそれぞれ 12000 人，13000 人のとき，次の問いに答えなさい。

